

光学特性向上技術

[シーズ提供元：東亜合成株式会社]

活用企業イメージ

- 光学部材を製造販売する会社
→光学物性を向上させた商品の提供
- 光学保護フィルムを製造販売する会社
→光学物性に付加価値を付けた光学保護フィルムの提供

技術内容

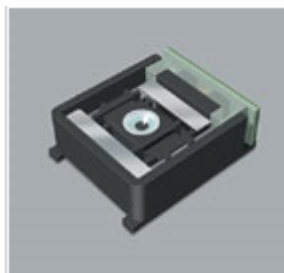
- 特定のアクリル系の樹脂により、低光弾性係数、低位相差、耐湿熱性を有する光学部材を提供出来る。
- 光学部材の構成、設計を自由に変形して、各種製品に適用が可能。

技術の特徴

- 東亜合成株式会社の独自のアクリル系の樹脂を利用する。
- 既に偏光子保護フィルム、位相差フィルムとして技術を確立。
- 安定した光学特性を有する光学部材を提供できる。



光学部材の活用



微細光学部材への適用



クリアケース等

東亜合成株式会社のHPより

開発の経緯

光学物性が優れ、柔軟性があり、取り扱い易い光学部材が求められていたため、今回は、安定した光学物性を有するアクリル系の樹脂に関する光学特性向上技術を開発した。

活用例

- ・光学保護シート、光学保護フィルム等
- ・光学部材、光学通信部材等
- ・レンズ、ガラス、封止材等



光学保護シート等



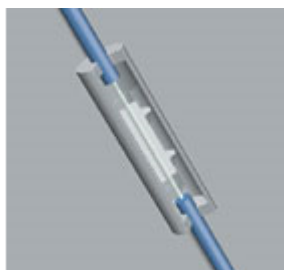
光学保護フィルム等



光学部材等



光学特性が必要な部品等



光学通信部材等



レンズ等

東亜合成株式会社のHP等より

活用への補足・提供条件等

- ・技術の確立段階：基本技術の確立。
- ・ライセンス出来ない分野：偏光子保護フィルム、位相差フィルム。
- ・技術の提供形態
 - ①光学部材技術の特許実施許諾＋ノウハウを提供。
 - ②光学部材の原料、光学部材の販売。

契約金

- ①契約一時金＋ランニングロイヤリティ＋ノウハウ提供料（別途協議）
ライセンス先の用途、期待量の事前開示が必要
- ② 購入代金等（別途協議）

特許情報

公開番号：特開 2013-133367
 出願日：平成 23 年 12 月 26 日
 名称：光学フィルム又はシート形成用活性エネルギー線硬化型組成物及び光学フィルム又はシート
 公開番号：特開 2013-133427
 出願日：平成 23 年 12 月 27 日
 名称：光学フィルム又はシート形成用活性エネルギー線硬化型組成物、光学フィルム又はシート、偏光子保護フィルム及び偏光板
 権利の残存年数：特許権成立で、17 年
 （平成 43 年 12 月迄）

【その他関連特許有】

※平成 26 年 2 月 28 日現在

その他関連情報

用語解説

光弾性

外力を受けた弾性体が複屈折を起こす性質をいう。一般に、低い光弾性係数を有する物質は、通過した光を安定させる。

位相差

二つの振動または波動の位相の差をいう。一般に、低位相差を有する物質は、通過した光を安定させる。